

『EAPコース』での約束事

アイデアを盗用しない

本、雑誌、インターネット等のメディアを問わず、他人のアイデア、画像、文章などを、自分のもののように使うことは、「**剽窃 (plagiarism)**」と呼ばれる**不正行為**です。提出用の文章や発表用のスライドなどに剽窃があると、その提出物や発表の評価は**0点**となり、期末評価課題で剽窃があると、その科目の成績は「**不可**」になります。

《剽窃や、問題のある情報の使用例》

- ・他人の文章や写真・グラフ等を、出典を示さずに使う
- ・他人の意見の単語の一部を変えて、自分の言葉で言い換えしない
- ・インターネット上の画像・情報等を、著作権を確かめずに使う
- ・本・新聞・論文・インターネット等にある情報や文章を、自分の文と区別せずに書く
- ・他人の文章の一部または全部に、自分の名前をつけて提出する

原則、AIが作成した文書や機械翻訳した文書を、自分で作成した課題として提出する行為は、**代行不正**に該当し、**剽窃の一種と見なされます**。

課題の提出期限を守る

期日を過ぎた課題の提出は、期日の7日後まで受け付けますが、**マイナス50%のペナルティ**が課せられます(たとえば、30点満点の課題で20点の場合は、10点として記録されます)。課題の提出期限は必ず守るようにしてください。

遅刻・欠席に注意する

遅刻は毎回記録され、最終成績の20%を占める「授業貢献 (participation)」から減点されます。30分以上の遅刻は欠席とみなされますが、授業への参加、課題提出の権利は認められます。また、**欠席が3回に達した場合、最終評価は「放棄」と**なります。ただし、通常の授業週における感染症による欠席は担当教員に、期末評価のある週のみ欠席(入院等)は各EAPのコースヘッドに連絡し、各種証明書を提出してください。

補講週について

各クォーターの第6-7週(6限)は補講週になります。補講が入る可能性があるため、予定は入れずに空けておいてください。それ以外の週に補講が行われる場合は、教員の指示にしたがってください。

教員への問い合わせについて

教員にメールやメッセージを送る場合は、英語で問い合わせてください。

Dear Smith sensei,	名はDear 敬称+名前 (Professor, Dr, sensei) または, Dear ファーストネーム。*Dear 「苗字」のみ (例 Dear Smith...) は失礼なので注意。
My name is Taro Kanazawa. I am a first-year student from the School of General Education, and I am in your EAP I (Monday 1st Period) class this quarter.	自分の名前, 所属, どの時限のクラスに所属しているか伝える。
I am unable to attend the class today as I have a fever. Could I submit the homework assignment by email? Please find the file attached.	内容は簡潔に, 丁寧に。
Also, could you please tell me about the homework for next week? Thank you very much.	添付ファイルがある場合はその旨を記す (添付ファイルだけ送らない)。
Best regards, Taro Kanazawa	英文では結びの句 (Sincerelyなど) を付ける。
School of General Education Student ID: ○○○○○○	署名, 所属や学籍番号など。

スマートフォン・その他電子機器の使用について

試験中は、スマートフォンやスマートウォッチ、その他の電子機器は必ず**電源を切り、かばんの中**にしまってください。それを怠ると使用の有無にかかわらず、**不正行為**とみなされます。

履修上の学修支援について

ライティングの課題、プレゼンテーション準備や練習、引用の仕方についてはライティングセンター&ラーニングサポートの相談利用を推奨します。

アクティブ・ラーニング

EAPコースは「講義」で一方的に与えられた知識をひたすら覚えるような「受動的な学びの場」ではなく、ともに考え、話し、書き、発表する「能動的な学び」の場です。皆さん**一人一人の積極的な参加がより良い授業を作り上げていく**ことをぜひ覚えておいてください。

金沢大学 共通教育GS言語科目

EAP コース

EAPは、English for Academic Purposesの略です。EAPコースには以下の特徴があります。

- ・原則英語による授業
 - ・アクティブ・ラーニングによる授業
 - ・基礎的な学術英語や社会的内容を扱う授業
- EAPコースで、大学での研究や留学で役立つ英語を身につけましょう。



「EAPコース」のロードマップ



